



ひすい

系魚川市立ひすいの里総合学校

学校だより 1月号 (No.10)

令和6年1月26日発行

まとめの3学期 スタート!

今年は地震災害に始まり、決して明るい年始とは言えませんでした。当校では児童・生徒、職員、全員の無事を確認することができました。また学校施設設備の大きな損傷も無かったことから、1月9日には予定どおり新学期をスタートすることができました。改めて命の大切さと普段どおりに学習活動ができることの喜びを感じる機会となりました。引き続き、安全安心な環境作りに努めていきたいと思えます。

さて、3学期がスタートして2週間が過ぎました。3学期は期間が短いですが、1年間のまとめをする大切な学期です。これまでも「ひすいっ子」の皆さんは一生懸命学習に取り組み、着実に成長を続けてきました。今学期は更に、自信をもって卒業・進級できるよう、「できるようになったこと」「もう少しでできそうなこと」が確実なものとなるよう、職員一同精一杯支援してまいります。引き続き、ご協力をお願いいたします。

以下、1月の学習の一部をご紹介します。

書は人なり ~書き初め(小学部・中学部)~

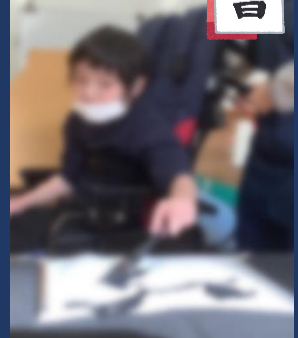
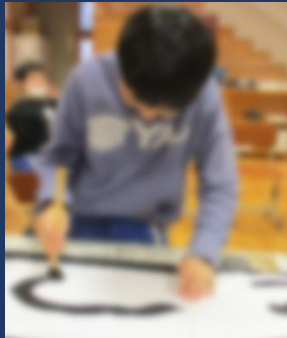
今年も小学部・中学部ともに、新年の書き初めに取り組みました。校舎に墨の香りが立ちこめ、凜とした空気が流れる中、子どもたちは皆真剣な表情で筆を走らせていました。

「書は人なり」という言葉があります。その人の書いた字は、その人の性格や人柄を表すという意味の言葉です。やさしい字、力強い字、楽しそうな字、繊細な字、几帳面な字、などなど…

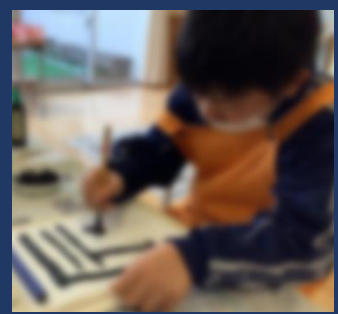
さあ、子どもたちの作品にはそれぞれどんな「人」が表れているのでしょうか？



小学部



中学部



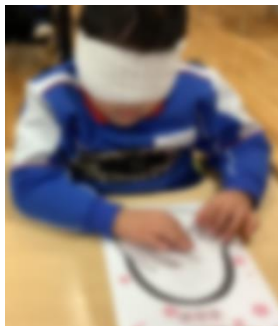
完成した作品は校内に掲示しています。ご来校の折にご鑑賞ください。

裏面に続く

お正月を楽しもう ～生活単元学習(小学部)～

小学部の生活単元学習では、季節感を味わいながら、興味や関心を広げる活動に取り組んでいます。各活動を通して、会話をしたり、ルールを学んだり、遊び方を工夫したり、体験的に学習を積み重ねています。

1月のこの時期は、お正月らしく、福笑い、こま回し、たこ揚げ、風船羽根つき等の遊びに取り組んでみました。



(福笑い)



(こま回し)



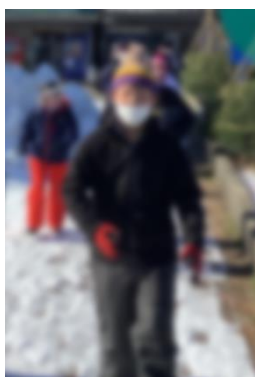
(扇風機を利用したたこ揚げ)



(風船羽根つき)

冬の糸魚川探検 ～生活単元学習(中学部)～

中学部では、ふるさと糸魚川の歴史ある建物を見学したり、公共施設を利用したりしながら、地域の伝統や文化、施設の利用方法等について学習しています。また、その場所に行くまでの間には、交通ルールや安全な歩行の仕方、雪道の歩き方等についても学んでいます。今回は、事前学習を経て、市民図書館に出掛けた様子を紹介します。



(雪道歩行)



(図書館での本の借用)



(マナーを守った施設利用)

大谷選手からのグローブが届きました

ニュースや新聞でも報道されているとおり、ロサンゼルス・ドジャース(MLB)の大谷選手が全国の小学校に野球グローブを寄贈されました。当校にも新学期早々に届き、子どもたちに紹介しました。グローブに触ることが初めての子どももいるようでしたが、これを機に少しでも野球に興味をもつことができれば、大谷選手も喜んでくれることでしょう。まずは柔らかいボールでのキャッチボールから始めましょう！

<保護者の皆様へのお願い>

※感染症予防対策の継続をお願いします。毎朝の健康観察については、平日は健康観察アプリ「LEBER」へ、朝8時15分(登校の10分前)までに、体温や健康状態、出欠について入力をお願いします。

